

092

小規模建築物に活用しやすい基礎下地盤免震（減衰）技術

取組主体	法人番号	事業者の種類（業種）	実施地域
一般社団法人地盤対策協議会	6010605002780	その他防災関連事業者 (学術研究, 専門・技術サービス業)	東京都

- 一般社団法人地盤対策協議会は、地震・液状化・軟弱地盤から建物を守る免震工法である「スーパージオ工法」の普及に努めている。同工法は、地盤改良方法のうち、軟弱地盤を取り除いた上で良質な土壌や材料等を敷設する「置換工法」の一つであり、軟弱地盤を除去した箇所にプラスチック素材を埋め込み、建物の支持力を確保する仕組となっている。
- 同協議会の起震実験によると、一般的な地盤では本免震工法を採用することで58%の減衰効果、縦揺れに対しても13%の減衰効果が確認されている。さらに、埋め込むプラスチック材には小さな穴がいくつも空けられていることから、地震時に地盤の液状化の要因となる土砂から発生する過剰間隙水をプラスチック材の中に取り込むことができ、地表面への液状化による噴砂現象発生を抑制することが実験からも確認されている。
- 同工法は、高い耐震性ととともに比較的安価であり、施工方法も簡便である。同協議会では本工法の普及により、小規模建築物等においても、免震対策が進展することを期待している。



▲戸建建設時の基礎地盤で使用しているスーパージオ工法